

職員研修

「見る力」の客観的なアセスメントに向けて

夏季休業中も様々な研修に励みました。大学連携の一環として、見る力のアセスメントを行うためのTobiiの機器の扱い方や分析方法について、大学を訪問しての研修を実施しました。



「Tobii Pro ナノ」、「Tobii Pro ラボ」を使った視機能アセスメント  
一画面を見ている目の動きを、赤い丸で見える化—

精密機器の扱い方や  
接続方法もチェック！

「見ること」は、外界を認識して捉える力、読み書きする力の基礎となります。その「見ること」には、視知覚や眼球運動が深く関わっています。Tobiiの機器が、画面を見ている児童生徒の視線を捉え、視線の動きを見える化することで、眼の使い方や、滑らかに追視したり（滑動性眼球運動）、行から行へスムーズに移ったり（衝動性眼球運動）できるか等、客観的にアセスメントすることができます。

その結果に基づき、毎日少しずつビジョン・トレーニングを重ねることで、見る力を高めることを目指します。

眼球運動の検査



Tobiiを使ったアセスメント



「見る力」のチェックリスト

